

R. I. District 2610. ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ会報誌

2013-2014年度 RI会長 ロン D. パートン

2013-2014年度 魚津RC会長 若井 貞克



第2878回 例会報告

2013年7月5日

- ・点鐘・握手
- ・君が代斉唱
- ・ロータリーソング「奉仕の理想」
- ・四つのテスト唱和
- ・ゲスト並びにビジターの紹介
なし



会長・幹事バッジ交換



野澤さんから若井さんへ

《コメント》

卒業の賞状を頂きました。若井さん、愛宕さん、これから1年間大変だなと思うわけではありますが、その私たち野澤、関口と同様、それ以上に若井さん、愛宕さんを盛り上げていただくことをご祈念しまして挨拶とします。

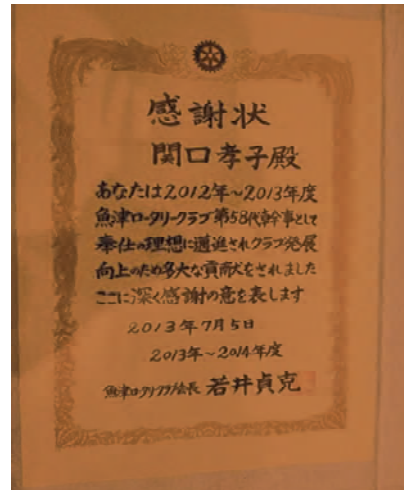
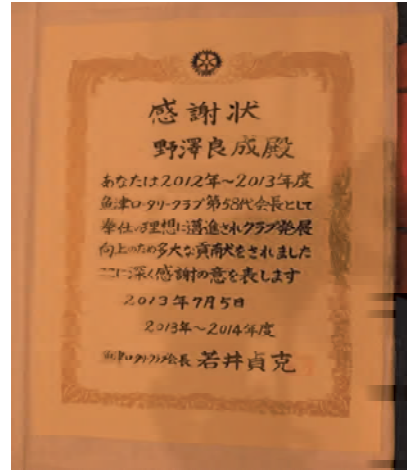


関口さんから愛宕さんへ

《コメント》

幹事として前半は重い気持ちでいました。その後、国際ロータリー会長の田中作次氏の「奉仕を通して平和を」のメッセージや文章を読み、ロータリークラブ活動の素晴らしさを感じていました。一年間ありがとうございました。

感謝状授与



会長挨拶



今日より1年間、若井年度としての出発です。皆様の協力で立派な計画表が出来ました。この計画表に従ってしくしくと進めていきます。よろしくお願いいたします。

大城君、誕生日おめでとうございます。今年はロータリー財団並びに米山記念奨学会の委員長をよろしくお願いいたします。

今日の卓話は会長方針と大委員長の計画目的の発表となっていますのでよろしくお願いいたします。簡単ですが会長の挨拶とさせていただきます。

誕生祝

7月1日 大城君〈1948.7.1生〉

私を祝っていただきありがとうございます。

日頃、私、羽田先生、宮本先生は自分達を高めています。

私が会長の時、身を粉にしてご尽力いただいた若井さんが今日から新しい旅立ちをされますので、皆さん協力してあげてください。よろしくお願いいたします。

今日は、ありがとうございました。



幹事報告

愛宕幹事

- ★ 羽咋RCより・・・・・・・・・・・・・・・・・・事業計画書
- ★ 全日本大学女子野球選手権大会実行委員会より・・・・協賛のお願い
- ★ 日本ボーイスカウト富山県連盟助成会より・・・・・・会費納入のお願い
- ★ 青少年育成魚津市民会議より・・・・・・・・・・・・・・・・一斉啓発キャンペーンの実施について

- ★ 7月例会案内
 - 7月12日 クラブ協議会 各委員長年間活動方針 (サンルート魚津)
 - 7月19日 新年度親睦夜間例会 (サンルート魚津)
午後6時30分 点鐘 会費3,000円
 - 7月26日 ガバナー補佐訪問 (サンルート魚津)
- ★ 7月SSA補助
坪井さん、吉崎さん、中田さん

出席報告

羽田副委員長

- ★ 本日の出席者 32名 欠席者 8名 出席率80.0%
メイクアップ済 生駒さん、寺田さん、中田さん
- ★ 第2876回のメイクアップ 生駒さん、川岸さん、清水さん、寺田さん
吉崎さん
- ★ 第2876回の修正出席率 85.0% → 87.5%

ニコボックスの報告

辻 英晴さん

- ★ 若井さん・・・今年、会長として宜しく願います。
- ★ 野澤さん・・・若井会長、愛宕幹事、1年間宜しく願います。

委員会報告

- ★ なし

本日の卓話

「会長・常任委員長年間活動方針説明」



若井会長

RI会長ロンD. バートン氏の（ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を）や2610地区のガバナー湯浅外志男氏の運営方針（温故知新）など、立派な言葉で方針を発表されました。大変すばらしい理想だと思います。

私は健康で自分の仕事が順調にしていればこそ、奉仕の心が生まれると思っていましたが魚津西クラブの原さんが入院されました。会長研修会で、今年はこんなことをしてみよう、あんなことを遣ってみようと言っていた人の突然の事です。今、考えてみると健康が一番だと思います。楽しいRCでなければいけない親しみの中から一人ひとりの絆が生まれます。われわれ魚津ロータリークラブは健康で楽しいロータリークラブを目指して進みたいと思っています。皆様には計画の7項目の協力を頂きながら頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



クラブ奉仕 平崎委員長

クラブ奉仕常任委員会は、クラブ細則の第10条第1節の任務遂行を目標として、会長方針にある過去の貴重な歴史の積み上げに寄与すべくクラブの繁栄と活力のためにクラブ奉仕常任委員会はもちろんであるが、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代など他の各常任委員会と連携を密にし、活性化に努める。具体的方針は、年度活動計画表に1から5まで取り上げましたが、特に今期は、次の2項目を重視し活動を行いたい。まず、ロータリークラブを地域社会へ認知度向上の活動に重点を置きます。また、卓話の機会を会員自身の貴重な意見発表ととらえ重視する活動を行います。その点では今期から卓話者に与えられた持ち時間が15分から30分が増えたことは良いと考えています。



職業奉仕 池上委員長

職業奉仕委員会は、委員長が私、副委員長寺崎さん、委員山澤さん、羽田さんの4名です。目標は記載のとおりで1年間の計画は、毎月の初回例会で「四つのテスト」の唱和と地域の模範企業一社訪問、地域の模範となる人の表彰を2名考えている。



社会奉仕 清水委員長

社会奉仕常任委員会の活動計画について報告します。委員長は不肖、清水修三。副委員長にインターアクト委員会委員長の野澤さん。委員に地域環境委員会委員長の中川さんです。組織については、地域環境委員会とインターアクト委員会の2委員会です。予算は各委員会 20 万円の合計 40 万円です。役割は、魚津ロータリークラブ細則第9条に記載されていますが、各委員会の仕事を監督、調整する任務を持ち、委員会の前活動について理事会に報告する。目標は活動計画に記載のとおりです。また、計画は各委員会が計画に則り、全員の参加のもと、実行します。皆さんの協力をお願いします。終わりに社会奉仕活動は、ロータリーの基本活動の一つであります。ロータリークラブは市民から「良識の府」と呼ばれていると先輩から教えられています。それを肝に銘じ、皆さんのご協力のもと活動をしてまいりたいと思いますので、よろしきお願いいたします。



国際奉仕 辻委員長

今年度はR I 友情交換委員会においては訪韓の年になります。計画は愛宕委員長にお任せいたします。世界奉仕についても職業を通じての計画で委員長と実行します。国際青少年交換についてはぜひ今年度派遣できればと強く思っています。今まで高校2年で行うのが通例でしたが高校3年の1月末に派遣できればと思っています。過去に1回実行した例がありますが学生にとっても良い時間を過ごせたと聞いています。また、委員長と打合せをしながら考えていきたいと思っています。思い当たる人材がおいでになりましたら是非教えて下さい。

編集後記

広報委員長から初コメント

入会して半年、想定外の事案が発生しました。
この世に生を受け 62 年。浅学、非才な小生が歴史ある魚津ロータリークラブの会報誌を担当することになりました。
会員の皆さんの協力をお願いします。